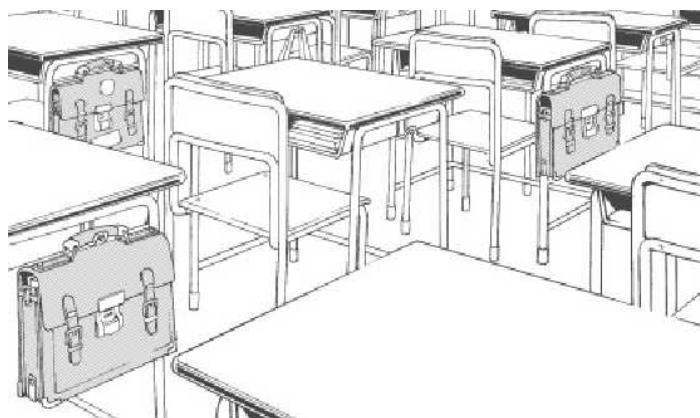


働くことの意義と喜び・多様な職業を知ろう  
—「人生青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」—



開倫塾  
塾長 林 明夫

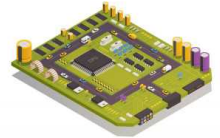
Q 1 : 本日の出張授業の目的は何ですか

- A : (1) 「キャリア教育」の一環  
(2) 生徒の「職業観」・「勤労観」を育成  
(3) 「卒業後の進路を考える」動機付け  
(4) 「多様な職業の選択肢がある」ことを知る  
(5) 「これからの時代に必要となる力」とは何かを考える



Q 2 : 仕事とは何ですか

- A : (1) 仕事とは、「製品」や「サービス」を提供することです  
(2) すべての仕事には「お客様」がいます  
○ 「製品」や「サービス」を提供する目的は、「お客様」の「問題(困っていること)を解決すること」です  
(3) お客様は一人だけでなく、世の中(社会)にたくさんいることが多いので、仕事とは「製品(もの)」や「サービス」を提供することで、お客様や社会のお役に立つことだと考えます



Q 3 : 人は何のために仕事をするのですか

- A : (1) 「製品(もの)」や「サービス」を提供することで、お客様のお役に立つため、社会のお役に立つため  
(2) 生活できるだけの収入を得るため  
(3) 仕事を通して、自分の夢や希望を実現するため(自己実現をするため)

Q 4 : これからはどのような時代ですか。そこで求められるのは、どのような能力ですか

- A : (1) 「知識が基盤となっている社会(知識基盤社会)」  
ちしききばんしやかい  
→ 「知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力」  
そうごさようてき  
① 「読解力」(様々な情報を正確に読み解く能力)  
② 「ワード・エクセル」  
③ AI、IoT 時代に必要なのは「創造性」「批判的思考能力」  
(2) 「グローバル社会」→ 「多様な集団で交流する能力」  
① 自分の国の地理・歴史・法律・経済・文化・伝統・よさをよく知ること  
② 異なった国や地域の地理・歴史・法律・経済・文化・伝統・よさをよく知ること  
③ お互いにあるがまま、まずは認め合い、尊重すること。「寛容な心」  
○ 「英語によるコミュニケーション能力」  
(3) 「課題山積社会」  
さんせき  
○ 「新聞をよく読み、何が問題かを知ること」



- 「自立」：まずは、自分のことは自分で行うこと、自分の問題は自分で解決すること
- 「自律」：志を高くもち、みんなの課題・社会の課題を解決すること

Q 5 : 学力とは何ですか

A : (1) ①「自分から進んで学ぶ力」

②「主体的に学ぶ力」

③「自己学習能力」

(2) そのような「学力」があると

①「人生の成功」

②「多様な選択肢のある人生を歩む」ことができます

③「正常に機能する社会の形成に貢献する」ことができます

○「よく生きる」ことができます

(3) 「人生は青天井、一生青天井」です

①ただし、それには条件があります

②「一生勉強、一生青春」学校を卒業した後も勉強し続ければ、「よい仕事」「よい社会的活動」「よい人生」につながります

③「教育ある人」とは「(一生)学び続ける人」(ドラッカー)

「持続する志」(大江健三郎)



Q 6 : 中学校、高校、大学、短期大学、専門学校、大学院での勉強は役に立ちますか

A : (1) 役に立ちます。すべて役に立ちます。上級学校・社会・人生で役に立たないことは一つもありません

(2) ですから、大切なことは、「学校の教科書や教材・辞書やノート」は絶対に処分しないことです

(3) 折に触れて、何回も「学び直す」ことです

○「学び直し」「リスキリング」とは、「学校」や「社会」で一度学んだことを「学び直す」ことです

○全く新しいことを「新たに学ぶこと」も「学び直し」「リスキリング」ということもあります



Q 7 : 高校時代に身につけておいたほうがよいことは何ですか

A : (1) 「効果の上がる学習方法」

①「予習」「復習」の仕方、「授業の受け方」

○「理解(うん、なるほどとよくわかること)」の仕方

②「定着」のさせ方

○「音読練習」

○「書き取り練習」

○「計算・問題練習」



○「短期記憶」を「長期記憶」にどうさせるか

\* 「記憶の痕跡」の残し方

③ 「テスト」の受け方

○ 早め、早めに準備をスタート

○ 「過去問 10 年分× 6 回」

○ 「テキストをスミからスミまで覚える」

\* 「間違いノート」  
\* 「まとめノート」

も有用



(2) 「辞書・新聞・読書・図書館」に慣れ親しみ、「学習習慣」「生活習慣」とすること

① 「意味調べノート」(ことばは力、語彙力は力)

② 「スクラップブック」(新聞を読み、自分で考える力、批判的思考能力を身につける)

③ 「書き抜き読書ノート」(著者との時空を超えた対話で、思慮深さと自制心と省察力を身につける)

(3) 「5 S (ゴエス)」

① 「整理」(seiri) … いらぬものを処分する

② 「清掃」(seisou) … きれいに掃除をする

③ 「整頓」(seiton) … ものと同じ場所に置く

④ 「清潔」(seiketsu) … ①～③を保つ

⑤ 「躰」(shitsuke) … 自分から進んで行く

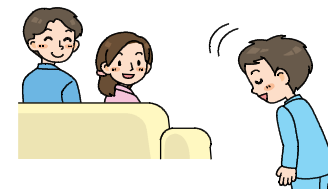


(4) 別の意味の「躰」も大事

① 「美しい立居振舞い」… 服装も大事

② 「美しい言葉遣い」… 「敬語表現を含む言葉遣い」

③ 「元気なあいさつ」… あいさつはこちらからしよう



## Q 8 : 最後に一言どうぞ

A : (1) まわりにいる人のよさ、学校のよさ、葛飾区のよさ、東京のよさ、日本のよさ、アジアのよさ、地球のよさなど、「よいところ」は何かを探し、「言語化(ことばにして表すこと)」する能力を身に着けよう

(2) 同時に、「自分のよさ」とは何かを探し、「言語化」

(3) よいところは、遠慮しないで一生かけてどんどん伸ばすようにしましょう

(4) 「できること」「やりたいこと」「しなければならないこと」とは何か、時々はゆっくり考えましょう

(5) 「人生は長い」ですから、「じっくり型人生」を目指すのもいいかもしれませんね



感謝